たき火を行う際の火災予防について

この時季は空気が乾燥し、風の強い日が

多いため、火災が発生しやすくなっています。

ご家庭の庭等で気軽にできる「たき火」ですが、

一歩間違えると大きな火災に発展してしまう可能性もあります。

次のことに注意し、たき火による火災を予防しましょう！

① 風が強い日や乾燥している時は、たき火を行わない！

② たき火を行う際は、水バケツを用意し、すぐに消火

できるようにする！

③ 作業中は、衣服への着火に十分注意する！

④ たき火から目を離さず、たき火が終わったら、完全に

消火する！

⑤ 消防署に事前に届出をしましょう（この届出は煙や火災の発する行為を消防で

把握するためのものであり、たき火を許可するものではありません。煙が多く

出たりすると、近隣住民の方が火災と勘違いし、消防署へ通報してしまう可能

性があります。）

※家庭内のごみを燃やす等の行為は「埼玉県条例」で禁止されていますので行わ

ないでください。